

会 議 録

会議名称	第4期幸区区民会議 第5回専門部会（みんなで見守りたい）
日 時	平成25年2月26日（月）18時30分～20時30分
会 場	幸区役所 5階第3会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ●区民会議委員（五十音順） 神谷美和委員、古場敏光委員（部会長）、酒井清委員、鈴木忠夫委員、鈴木都委員、戸張一吉委員、原紀代子委員、春田公江委員、村田清子委員（副部会長） ●事務局 幸区役所まちづくり推進部企画課 佐々木智子課長、加藤剛史係長、菅野和彦職員、地域保健福祉課 家中悦子係長、高齢者支援課 大城敬子係長 株式会社地域計画連合 田口香子研究員
欠席者	檜林照江委員、遊佐栄津子委員
傍聴者	0人
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ●議事次第 ●資料1 区内で見守り活動を実施する団体へのヒアリング調査の結果報告と今後の調査審議について ●資料2 老人クラブ（友愛チーム） ヒアリング調査結果 ●資料3 これまでのヒアリング調査結果（3件）から導き出された課題と検討の視点について ●資料4 町内会・自治会の「見守り活動」に関するアンケート（案） ●資料5 幸区区民会議「みんなで見守りたい」次回全体会議での報告イメージ（案） ●資料6 第4期幸区区民会議平成25年度スケジュール（案）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 区内で見守り活動をする団体へのヒアリング調査の結果報告と今後の調査審議について <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査報告について (2) 今後の調査・審議について 2 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第3回第4期幸区区民会議での報告について (2) その他
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ●区内で見守り活動を行う団体等への調査について、次のとおり実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・区社会福祉協議会(事務局)：3月19日(火)13時30分～、幸区役所5階会議室 ・町内会・自治会：幸区町内会連合会常任理事会において、アンケート調査への協力を依頼する。(古場部会長と事務局で説明) ●見守りの定義について意見交換し、仮決めを行った。 『「ほっておくとまずいことが起こるかもしれない」 「取り返しのつかないことになる前に、見つけて、守ってあげたい」 そうした「思い」と「行動」』 ●第3回第4期幸区区民会議での報告は、古場部会長が行う。

会議の内容
及び
主な発言

1 区内で見守り活動を実施する団体へのヒアリング調査の結果報告と

今後の調査審議について

(1) 調査報告について

資料1～3に基づき、事務局から、老人クラブ（友愛チーム）のヒアリング調査結果と、これまでの調査（3件）から導き出された共通課題や課題解決に向けた視点について説明した。

【主な意見・質疑応答】

（老人クラブについて）

- 調査を行う中で、広報の苦勞を知り、自宅周辺などの掲示板を注意して見るようになった。老人クラブをはじめ、子ども会・女性部など様々な立場の人が、デザインや雨風を防ぐ工夫をして掲示するなど、様々な努力をしていることがわかった。活動の周知・広報についても、区民会議として提案していければよいと思う。
- 老人クラブの方々はとても若々しく、今後もずっと活動を続けてほしいと思う。一方で、今はいきいきと楽しく活動しているが、どういう形でどのように地域に活動を展開していくのか。今の老人クラブの方に、これ以上何らかの活動をさらに依頼するのは難しいと思う。
- 川崎駅そばの新しいマンションでは、戸別の訪問や掲示板、チラシの投げ込みなどが禁止されており、活動には困難を伴うことを痛感した。
- 会員の募集に苦慮されていることがわかった。年金の支給年齢の引き上げなどにより、退職後も働くことを余儀なくされ、老人クラブに加入するという流れがあまりない。こうした社会情勢の変化などにも対応が必要と思う。
- ゲートボールなどでは人数が足りなく、他の地域に応援を依頼するような状況のところもある。
- ゲートボールをする際に、周囲の見学者に積極的に声を掛け、大会への出場など、目標や張り合いを持って参加できることをアピールし、会員を増やす努力をしている。

(2) 今後の調査・審議について

- 資料4に基づき、事務局から、町内会・自治会への調査方法と今後の流れについて説明した。
- 古場委員（部会長）から「見守りモデル」と「モデル作り」について説明があり、「見守り」の定義について意見を交換し、仮決めをした。

【主な意見・質疑応答】

（アンケート案について）

- アンケートの裏面ではなく表面に、「見守り」という言葉の説明が必要だと思う。
- 幸区町内会連合会常任理事会への依頼は、古場部会長と事務局が行う。

（見守りの定義、モデルについて）

- 「見守り」の「見」は、漢字の「見」よりも、平仮名の「み」の方が、よりふさわしいのではないかと。次回、平仮名にするかどうか決めていく。
- 民生委員・児童委員の立場では、「生命」「健康かどうか」「最低限の生活が守られているか」といった視点で見ている。
- 定義はその通りだが、実際にはその実現のために何をしていけるのか、その点が難しい。人の命は何よりも大切だが、互いに助け合う精神が薄れてきている。

2 その他

(1) 第3回第4期幸区区民会議での報告について

- 報告者は古場部会長とする。
- 報告内容については、古場部会長が作成し、企画運営部会に諮る。

(2) その他

- 区民会議フォーラムの開催日は、平成26年3月16日（日）で異論なし。
- 次回のみんなで見守りたいは、4月22日（月）18時30分から開催

以 上